

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【公開番号】特開2004-7457(P2004-7457A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-59483(P2003-59483)

【国際特許分類第7版】

H 04 Q 7/36

H 04 L 12/28

【F I】

H 04 B 7/26 104 A

H 04 L 12/28 307

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月21日(2004.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の通信装置で形成される無線アドホック・ネットワークにおいて動作する通信装置であって、

他の通信端末と相互に通信するための通信手段と、

ユーザ・データを受信したことに応答して、前記通信手段を用いて該ユーザ・データを転送するデータ送信制御手段と、

を具備し、

前記データ送信制御手段は、自局宛のユーザ・データを受信したときには受信処理を行ない、自局宛以外のユーザ・データを受信したときには前記通信手段を用いて隣接する通信装置へ該ユーザ・データを転送する、

ことを特徴とする通信装置。

【請求項2】

最大転送回数を規定してユーザ・データを送出する、

ことを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

【請求項3】

所定時間内に通信相手からユーザ・データの受信確認が到来しなかったことに応答して、最大転送回数を増分してユーザ・データを再送する、

ことを特徴とする請求項2に記載の通信装置。

【請求項4】

通信相手からのユーザ・データの受信確認から配送経路情報を取得して、同じ通信相手に對して該配送経路情報を付加して次のユーザ・データを送信する、

ことを特徴とする請求項2に記載の通信装置。

【請求項5】

取得した配送経路情報を所定期間経過後に破棄する、

ことを特徴とする請求項2に記載の通信装置。

【請求項6】

配送経路情報を含んだユーザ・データを受信したことに応答して、配送経路情報を含んだ

受信確認を返信する、  
ことを特徴とする請求項 2 に記載の通信装置。

【請求項 7】

所定時間毎に配送経路情報の有効性を確認するための確認用データグラムを送信し、該データグラムに対する応答が所定時間内に返ってこないことに応答して該配送経路情報を破棄する、

ことを特徴とする請求項 2 に記載の通信装置。

【請求項 8】

複数の通信装置で形成される無線アドホック・ネットワークにおいて動作する通信方法であって、

他の通信端末と相互に通信するための通信ステップと、

ユーザ・データを受信したことに応答して、前記通信ステップにおいて該ユーザ・データを転送するデータ送信制御ステップと、

を具備し、

前記データ送信制御ステップでは、自局宛のユーザ・データを受信したときには受信処理を行ない、自局宛以外のユーザ・データを受信したときには前記通信手段を用いて隣接する通信装置へ該ユーザ・データを転送する、

ことを特徴とする通信方法。

【請求項 9】

最大転送回数を規定してユーザ・データを送出する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信方法。

【請求項 10】

所定時間内に通信相手からユーザ・データの受信確認が到来しなかったことに応答して、最大転送回数を増分してユーザ・データを再送する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信制御方法。

【請求項 11】

通信相手からのユーザ・データの受信確認から配送経路情報を取得して、同じ通信相手に對して該配送経路情報を付加して次のユーザ・データを送信する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信制御方法。

【請求項 12】

取得した配送経路情報を所定期間経過後に破棄する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信制御方法。

【請求項 13】

配送経路情報を含んだユーザ・データを受信したことに応答して、配送経路情報を含んだ受信確認を返信する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信制御方法。

【請求項 14】

所定時間毎に配送経路情報の有効性を確認するための確認用データグラムを送信し、該データグラムに対する応答が所定時間内に帰ってこないことに応答して該配送経路情報を破棄する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の通信制御方法。

【請求項 15】

複数の基地局セルを面展開して構成される通信環境下で基地局として動作するための通信制御をコンピュータ・システム上で実行するようにコンピュータ可読形式で記述されたコンピュータ・プログラムであって、

自セル内に存在する移動局とセル内通信リンクによりデータ通信を行なうセル内通信ステップと、

隣接する基地局と基地局間通信リンクによりデータ通信を行なう基地局間通信ステップと、

ユーザ・データを受信したことに応答して、前記セル内通信リンク又は前記基地局間通信

リンクを用いた該ユーザ・データの転送を制御するデータ送信制御ステップと、  
を具備することを特徴とするコンピュータ・プログラム。